

平成27年度

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

事業計画案

(27年度事業計画 26年度第3次補正予算案 27年度当初予算案)

社会福祉法人仁愛会

豊岡保育園

目 次

平成27年度事業計画（案）

1	保育園の運営管理	1
	(1) 定款及び諸規程並びに理事会及び幹事会について	1
	(2) 事務処理について	1
	(3) 苦情処理委員会について	1
2	保育（事業）について	1
3	給食（事業）計画について	1
4	避難・消火訓練及び設備の安全点検について	2
5	園児及び職員等の健康管理について	2
6	厚生及び保健衛生について	2
7	園長会及び職員研修会について	2
8	施設整備等について	2
9	保護者会との連携及び地域との交流について	2
10	情報公開について	2
11	クラス別・月別措置児童数の見込み・クラス別担任	3
12	豊岡保育園保育課程	4
13	年間指導計画（保育目標・食育目標）	5
14	食育全体計画	7
15	食育年間計画	8
16	クラス別年齢別保育事業計画及び年間指導計画	
	○ 0・1歳児保育事業計画	10
	0歳児年間指導計画	13
	1歳児年間指導計画	14
	○ 2歳児保育事業計画	15
	2歳児年間指導計画	19
	○ 3歳児保育事業計画	20
	3歳児年間指導計画	23
	○ 4歳児保育事業計画	24
	4歳児年間指導計画	28
	○ 5歳児保育事業計画	29
	5歳児年間指導計画	33
17	平成27年度 主な年間（月別）行事予定	34
18	平成26年度 第3次補正予算書	39
19	27年度 当初収支予算案（新会計基準による）	41
20	27年度 収支積算表（運営費・補助金・人件費）	44
21	27年度 職員供食費計算書	49
22	26年度 職員の供食費	50

平成27年度事業計画（案）

27年度より子ども・子育て支援新制度が施行され、保育認定制度により保育標準時間認定と保育短時間の認定により、子どもを預かる時間が11時間と8時間に区別されそれに伴って保育料も変更されることになりました。

このような中において、当保育園は、地域社会の協力のもと、役職員一体となって保育の重大な使命を認識し、地域社会の福祉の増進を図るため、平成27年度も鋭意努力を傾注して、次のとおり積極的に保育事業活動を展開する。

1 保育園の運営管理について

- (1) 定款及び諸規程を遵守して、理事会及び監事会を開催し、保育園の適正な運営と管理に万全を期する。

平成27年度より始まる子ども子育て支援新制度の施行に沿って、県及び市の指導を受けて諸規程等（保育園運営規程・豊岡保育園の重要事項）の見直しや設定を行ない、それに従った保育所運営を行なう。

- ① 定例理事会は、毎年5月及び3月に必要に応じ臨時理事会を随時開催する。
- ② 定例監事会は5月に開催し、監査を実施する。
- ③ 職員の内部監査は、10月及び3月に実施する。

- (2) 事務処理及び経理等について

新会計基準に基づいて諸規程を遵守し、その定めに従い日々の業務を遂行し伺いと決裁のルールを徹底し、その万全を期する。

- (3) 苦情処理委員会について

苦情処理委員会において、利用者等からの苦情又は意見について検討し、園の健全な発展と適切な管理運用に資する。

- (4) 第三者委員会について

第三者委員会の設置については、資料を収集し調査研究をすすめる。

保育園の諸問題が発生し、解決が難しい場合は、第三者委員会に諮り適切な解決策を見い出す。

2 保育（事業）について

- (1) 保育目標①健康な心身、明朗な心の養成②忍耐や協調の態度の養成③興味あるものに関心を持ち、それに集中できる態度の養成④豊かな感性や創造性の芽生えの養成の4項目に沿って事業を実施、園児の安全と保育に万全を期する。

- (2) 具体的保育の目標及び計画を作成し、その実践に努める。

3 給食（事業）計画について

給食献立予定表（市児童保育課提供）を参考にして毎月当園の献立表を作成し、調理に当たっては衛生管理に最大の注意を払い、新鮮な食材を使い、創意工夫を凝らして調理を行い、おいしく且つ栄養価に富んだ給食を提供して偏食の是正も図り、園児の健全な発育に努める。

食物アレルギーがある児童については、保護者及び囑託との連携を諮り適切に対処する。なお、給食の栄養計算については、パソコンの栄養計算ソフトを利用し子どもたちの発達に即した給食に万全を期する。

27年度 クラス別・月別措置児童数の見込み

クラス別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ひよこ	0歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	1歳児	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	143
すみれ(2歳児)		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
もも(3歳児)		11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
ゆり(4歳児)		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
さくら(5歳児)		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
計		64	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	779

クラス別担任保育士名

ひよこ 加藤 知子 浅川なぎさ 佐藤 恭子 堀口美津子

すみれ 齊藤 佳恵 清水 悠

もも 島方芽久美

ゆり 竹内 朋美

さくら 酒井 育美

主任保育士 青木 純恵

保育目標

- ・十分に養護のゆきとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ること。
- ・健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培うこと。
- ・人とのかかわりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にすることを育てるとともに、自主、協調の態度を養い道徳性の芽生えを培うこと。
- ・自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培うこと。
- ・生活の中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を培うこと。
- ・様々な体験を通して、豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培うこと。

食育の目標

- ・現在を最も良く生き、かつ、生涯にわたって健康で質の高い生活を送る基本としての「食を営む力」の基礎を培う。

お腹がすくりズムのもてる子ども
 食べたいもの、好きなものが増える子ども
 一緒に食べたい人がいる子ども
 食事づくり、準備にかかわる子ども
 食べものを話題にする子ども

期	生活	ねらい	月	単元	目 標	留 意 点	行 事		
I	つ な が り	・保育士や友達とのつな がりをつくり、楽しく遊 ぶことができるようにす る	4 月	楽 し い 保 育 園	・喜んで登園する ・きまりや約束を知り それを守って楽しく遊ん だり身近な人と一緒に 食べる楽しさを味わった りする	・保育士や友達と遊ぶ楽しさを経験させる ・いろいろな遊具の使い方やきまりを知ら せる ・一人一人の子どもを把握し、園での生活 を安心して過ごせるようにする ・食欲と人間関係が密接な関係にあること を踏まえ、愛情豊かな保育士との継続的で 応答的な授乳及び食事でのかかわりが、子 どもの人間への信頼、愛情の基盤となるよ うに配慮する	・入園式 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;"> 誕生会 身体測定 避難消火訓練 </div> ↑毎月実施		
		・健康・安全など生活(食生 活も含む)に必要な基本的 習慣や態度が身につくよ うにする			5 月	元 気 な 子 ど も	・友達と屋外で元気に 遊ぶ ・栽培、飼育、食事など をとおして、身近な存在 に親しみをもち、すべて のいのちを大切にす る心を持つ ・食習慣、マナーを身 につける	・戸外で元気に遊ばせて健康を増進させる ・ジャガイモの種植えや園外保育などを通し植 物に対する関心や興味をわかせる ・送迎の際の保護者とのつながりだけでな く家庭での園児の生活も理解し保育に生か せるようにする ・様々な人々との会食を通して、愛情や信頼 感を持つ	・個人面談 ・保育参観 ・春季健康診断 ・バス旅行 ・歯科検診
		・いろいろな種類の食べも のや料理を味わう			6 月	丈 夫 な 体	・好きな遊びを見つけ て積極的に遊ぶ ・健康、安全、食事など 基本的生活習慣を身に つける	・クラスの友達に興味をもたせ、かかわり をもたせる ・雨の日の遊びを工夫しメリハリのある環 境をつくる(静と動の変化) ・手洗い歯磨きなど清潔、健康の習慣を身 につけさせる	・衣替え
II	ひ ろ が り	・身近な動植物や自然事 象に親しませ、それらに 対する愛情や関心が育つ ようにする ・友達のかかわりや遊 びに広がりをもたせるよ うにする	7 月	夏 の 遊 び	・健康で安全に夏の遊 びの経験を豊かにする ・身近な食材を使って 調理やそのまねごと を楽しむ	・夏の遊びをいろいろ経験できるようにし 暑さに負けずたくましく過ごせるようにする ・水に親しませ危険性も知ったうえで恐 怖心をなくすようにする	・プール開き ・お泊まり保育 ・七夕祭り ・納涼会 ・ジャガイモ掘り		
		・自然の恵みと働くことの 大切さを知り感謝の気持 ちを持って食事を味わう ようにする			8 月	夏 の 生 活	・異年齢児と仲良く遊 ぶ ・夏の自然に関心をもち 規則正しい生活をする	・いろいろな水遊びができるように環境を 整える ・夏の草花や自然事象に興味関心をもち させる	・以上児縦割り異 年齢児交流 ・プール閉鎖

基本理念：食に興味・関心を持ち、楽しんで食べる

全体目標：正しい食事のマナーを身につける
遊びながら体を動かし、お腹が空くリズムをつくる
食への感謝の気持ちをもち、残さず食べる

年(月)齢	目 標				
	生活リズム (毎日、朝食をとり、 規則正しい生活)	健康的な食生活 (バランスよく食べ、 適切な運動をしよう)	食への関心 (料理をしよう・食品に ついて興味を持つ)	食への感謝・ 食事を楽しむ(食べ残しを 減らす・挨拶をしよう)	農業・行事食の理解
6ヶ月未満児	・生活リズムを安定させて いくなかで空腹を感じる	・家庭と連絡を取り合い、 個々に合わせたミルクや 離乳食をとる	・大人や周りの子どもたち が食べているのをみて、 食事に興味をもつ		
6ヶ月～ 1歳3ヶ月未満児	・生活リズムを身につける	・月齢や個々に合わせた 調理法で離乳食を食べる ・個々に合ったテーブルや イスで食べる	・食べることに意欲を持つ ・手づかみ食べをする	・自分でスプーンなどを 持てる ・食事を楽しみにする	
1歳3ヶ月～ 2歳未満児	・生活リズムを整える ・朝食を食べる ・決まった時間に食事や おやつを食べる	・よく遊び、食事を楽しみ 十分な休息をとる ・色々な食品を食べる	・食べ物に興味を示す ・色や味がわかる	・食材に興味を持つ ・自分で食べようとする ・挨拶をマネする	
2歳児	・決まった時間に食事や おやつを食べる ・手洗いや挨拶を覚える	・食事と運動をバランス よくとり、健康で丈夫な体 をつくる ・よく噛んで食べる	・食品の名前を知る ・いろいろな味に触れ、 食べる楽しさを知る	・箸で食べることに興味 をもつ ・スプーンやフォークを 使って自分で食べられる ・挨拶ができる	・農作物の収穫を見学・ 体験する
3歳児	・決まった時間に食事や おやつを食べる ・手洗いやうがいを行う ・食後に歯みがきをする習慣 がつく	・体を動かして遊ぶことで お腹のすくリズムができ 始める ・自分の食べる量がわかる	・色々な食品の名前や形 を知り、興味を持つ ・自分で食後の後片付け をする ・配膳の手伝いをする	・盛り付ける量を少なめ にし、食べることの喜び を知る ・おかわりを楽しみにする ・スプーン、フォークを上手に 使えるようになり、箸も 使い始める	・農作物の収穫を手伝う ・行事や行事食を楽しむ
4歳児	・決まった時間に食事や おやつを食べ、その大切さ を理解する ・手洗いやうがいを自ら 行う ・歯みがきの大切さを知る	・苦手なものでも食べら れるように努力する ・体を動かすことを楽しむ	・食品の名前などを理解 する ・料理に興味をもつ	・盛り付ける量を少なめ にし、食べることの喜び を知る ・おかわりを楽しみにする ・主に箸で食べ、汁物や 箸でつかめないものは スプーンで上手にすくえる	・農作物の収穫を行い、 生長過程に興味を持つ ・行事や行事食を理解する
5歳児	・決まった時間に食事や おやつを食べ、その必要性 を理解する ・食習慣やマナーを身に つける ・虫歯にならない歯みがき の仕方がわかる	・体を動かすことでお腹 がすくことを理解し、バラ ンスのよい食事の仕方に 興味をもつ	・配膳や片付けができる ・料理を楽しむ ・食材の簡単な栄養素を 知る ・調理実習を行い、料理 する事を楽しむ	・正しい食事のマナーを 再確認し身につける ・箸を使って食べることが 中心になり、料理によって 使い分けができる	・収穫した食材を使って 調理を楽しむ ・生長過程に関心がもてる ・行事や行事食を理解する

食育実践事例

H27

テーマ				
対象				
スタッフ				
方法				
場所	実践内容	教材(媒体)	ねらい	
連携機関と その役割				
実 施 後	効果 (変化)			
	課題 (問題点)			
	次回への 見送り等			

5	保育参観 春季健康診断 歯科検診	母の日製作	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の側らで、安心して過ごす。 ・戸外に出て、歩いたりしながら、気持ちよく遊ぶ。 ・絵の具をスタンプしたり、なぐり描きしたものへ、保育者が手を加え、1つの作品に仕上げ満足感を得る。 	種芋他
6	衣替え 交通安全教室 映写会 プール開き	父の日製作	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨期を健康に過ごす。 ・大人への依存を満たしてもらいながら、動作や言葉で活発に自己主張する。 ・手形や、なぐり描きしたものへ保育者が手を加え、1つの作品に仕上げ、満足感を得る。 ・暑さに負けないで夏の遊びを楽しむ。 	
7	七夕祭り 納涼会 ジャガ芋掘り 映写会	提灯作り	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちと水遊びを楽しむ。 ・休息をとりながら、夏を快適に過ごす。 ・土に触れ自然に親しんで収穫の喜びを味わう。 	
8	プール閉鎖		<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと触れ合いながら、夏の遊びを十分楽しむ。 ・水に触れ、水の心地良さを体全体で感じる。 	
9	歯科指導		<ul style="list-style-type: none"> ・戸外に出て思い切り体を動かして遊ぶ。 ・人や物の名前に興味を持ち、保育者と言葉のやりとりを楽しむ。 	
10	運動会 秋季健康診断 避難消火訓練 秋の遠足		<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然に触れながら、戸外遊びを楽しむ。 ・子どもの健康状態を把握し、異状があれば保護者に伝え治療する。 ・火事や災害時の避難の仕方を知り、慌てずに行動する。 ・自分の気持ちや要求を言葉や動作で伝えようとする。 	
11		千歳鉛袋 製作	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然に親しみながら、いろいろな遊びを楽しむ。 ・好きな遊びに親しみながら、保育者や友だちの真似をしたり、関わり合って遊ぼうとする。 	

ひよご組 (0才児) 平成27年度年間指導言十画

年間目標	ねらい	1才3ヶ月未満	1才1才3ヶ月未満	1才3ヶ月~2才未満
<p>・保育者との良好な関係のもと、見たり、聞いたり、触ったり、味わったり、嗅いだり、かきまわったり、くすぐりやふれあいを通して、愛されている喜びや自信が持てるよう(自己肯定感)を育む。</p> <p>・保育者のやさしい言葉かけのくり返しによって、情緒を育み、言葉の発達を促す。</p> <p>・母や姉妹や兄弟との関わりを大切に育て、子どもの自発的な思いを育てられる活動や体験を多く与えられるように、子どもが安心して遊ぶことができる。</p>	<p>ねらい</p>	<p>6ヶ月~9ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳(さまざまな食べ物を見て、触って、味わって、自分で進んで食べる意欲の基礎づくり) ・お座り、ハイハイから歩行へ ・ことばの発生 ・星間1回の睡眠が1時間~1時間半と長くなる ・離乳食に慣れ、ドロドロ状のものから舌でつぶせる固さのものへ進む ・おむつ交換を嫌がり戻さなくなる ・ハイハイをしたり、つかまり立ちから歩行する ・困りや不安を表現する ・自分の意思を伝える ・小さなものをつまんだり、手と手を合わせて叩いたりする ・「マンマン」「ブーブー」「ちよっだん」などの簡単なことばがわかる ・好きな食べ物を指さす 	<p>1才~1才3ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の発達 ・ことばの習得 ・友だちへの関心 ・午前中に眠くなることもある ・離乳食が完了に近づき、初期の幼児食へ移行する ・スプーンは押っかき、つかまり立ちから歩行する ・自分の意思を伝える ・自分の意思が通らなくなると泣いたり、怒ったりする ・「マンマン」「ブーブー」「ちよっだん」などの簡単なことばがわかる ・好きな食べ物を指さす 	<p>1才3ヶ月~2才未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限りのおもちゃを入るのを嫌がる ・スプーンやフォークを持つて、好きなものから食べる ・排泄後、トイレに誘ったり排泄することもある ・簡単な衣服の着脱を自分でしようとする ・保育者のことばをオウム返ししたり、二語文で話したりする
<p>子どもの姿</p>	<p>ねらい</p>	<p>3ヶ月~6ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムの確立(寝る、飲む、遊ぶ) ・感覚と姿勢・運動の発達 ・人とのかかわり ・星間2~3回繰り返すとき ・眠っているときがはげしく泣いたり、離乳食を吐いたりする ・ミルク以外のものを飲んだり、離乳食を食べ始める ・あやしたり、抱いたり、おむつ交換を嫌がる ・自分の意思を伝える ・自分の意思が通らなくなると泣いたり、怒ったりする ・「マンマン」「ブーブー」「ちよっだん」などの簡単なことばがわかる 	<p>6ヶ月~9ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳(さまざまな食べ物を見て、触って、味わって、自分で進んで食べる意欲の基礎づくり) ・お座り、ハイハイから歩行へ ・ことばの発生 ・星間1回の睡眠が1時間~1時間半と長くなる ・離乳食に慣れ、ドロドロ状のものから舌でつぶせる固さのものへ進む ・おむつ交換を嫌がり戻さなくなる ・ハイハイをしたり、つかまり立ちから歩行する ・困りや不安を表現する ・自分の意思を伝える ・小さなものをつまんだり、手と手を合わせて叩いたりする ・「マンマン」「ブーブー」「ちよっだん」などの簡単なことばがわかる ・好きな食べ物を指さす 	<p>1才~1才3ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の発達 ・ことばの習得 ・友だちへの関心 ・午前中に眠くなることもある ・離乳食が完了に近づき、初期の幼児食へ移行する ・スプーンは押っかき、つかまり立ちから歩行する ・自分の意思を伝える ・自分の意思が通らなくなると泣いたり、怒ったりする ・「マンマン」「ブーブー」「ちよっだん」などの簡単なことばがわかる ・好きな食べ物を指さす
<p>保健・安全</p>	<p>ねらい</p>	<p>3ヶ月~6ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの子どもの健康状態を把握し、異常のある場合は速に対応する。(観察と記録) ・気温や健康状態に応じて、からだ、衣服、身のまわりの状態を整える ・睡眠に当たっては、保育室から離れることなく、睡眠条件や本願、器具のかけ方などに注意すると共に、仰向けに寝かせ、呼吸や顔色、嘔吐の有無など睡眠時の状態を常に観察し、記録する ・熱に、乳児の死亡原因として、それ以外で原因が不明な場合や何らかの原因により、乳児の死亡原因として、それ以外で原因が不明な場合は、保育室にも十分な気配りを要する 	<p>6ヶ月~9ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの子どもの健康状態を把握し、異常のある場合は速に対応する。(観察と記録) ・気温や健康状態に応じて、からだ、衣服、身のまわりの状態を整える ・睡眠に当たっては、保育室から離れることなく、睡眠条件や本願、器具のかけ方などに注意すると共に、仰向けに寝かせ、呼吸や顔色、嘔吐の有無など睡眠時の状態を常に観察し、記録する ・熱に、乳児の死亡原因として、それ以外で原因が不明な場合や何らかの原因により、乳児の死亡原因として、それ以外で原因が不明な場合は、保育室にも十分な気配りを要する 	<p>1才~1才3ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの子どもの健康状態を把握し、異常のある場合は速に対応する。(観察と記録) ・気温や健康状態に応じて、からだ、衣服、身のまわりの状態を整える ・睡眠に当たっては、保育室から離れることなく、睡眠条件や本願、器具のかけ方などに注意すると共に、仰向けに寝かせ、呼吸や顔色、嘔吐の有無など睡眠時の状態を常に観察し、記録する ・熱に、乳児の死亡原因として、それ以外で原因が不明な場合や何らかの原因により、乳児の死亡原因として、それ以外で原因が不明な場合は、保育室にも十分な気配りを要する
<p>生活・人との関わり・あそび</p>	<p>ねらい</p>	<p>3ヶ月~6ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育者の愛着深いかわり、基本的な信頼関係の形成に重要であることに留意する ・一人ひとりの子どもの睡眠リズムに合わせて、安心して眠りにつけるような環境を整える ・離乳は抱いて子どもをみながら、ほほえみかけたりやさしく語りかけたりして飲ませるようにする ・おむつが濡れたらすぐに取り替え、排便後はお尻をぬるま湯で洗ったり、温かい布で拭いたりする ・なまねしているのかを判断し、首がしなやかに動かせるよう発達を促す ・抱っこしたりやさしく声をかけたりして、保育者の愛情を感じさせる ・1対1のあそびを大切に、あやしたり語りかけたり、あやしたりして情緒を育む ・やさしい笑顔でみつめたり、静かな声で名前を呼ぶなど、視線や顔色に動かかけ、一人ひとりに合わせた表情やことば、動きで相手をする ・穏やかに美しい声や曲を聞かせたり優しい声で話しかける ・自由に手足を動かせるように本類に気をつけて話しかける ・子ども、ベットの棚や脚を考慮して、出し入れしやすいように本類に気をつける 	<p>6ヶ月~9ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育者の愛着深いかわり、基本的な信頼関係の形成に重要であることに留意する ・一人ひとりの子どもの睡眠リズムに合わせて、安心して眠りにつけるような環境を整える ・離乳は抱いて子どもをみながら、ほほえみかけたりやさしく語りかけたりして飲ませるようにする ・おむつが濡れたらすぐに取り替え、排便後はお尻をぬるま湯で洗ったり、温かい布で拭いたりする ・なまねしているのかを判断し、首がしなやかに動かせるよう発達を促す ・抱っこしたりやさしく声をかけたりして、保育者の愛情を感じさせる ・1対1のあそびを大切に、あやしたり語りかけたり、あやしたりして情緒を育む ・やさしい笑顔でみつめたり、静かな声で名前を呼ぶなど、視線や顔色に動かかけ、一人ひとりに合わせた表情やことば、動きで相手をする ・穏やかに美しい声や曲を聞かせたり優しい声で話しかける ・自由に手足を動かせるように本類に気をつけて話しかける ・子ども、ベットの棚や脚を考慮して、出し入れしやすいように本類に気をつける 	<p>1才~1才3ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育者の愛着深いかわり、基本的な信頼関係の形成に重要であることに留意する ・一人ひとりの子どもの睡眠リズムに合わせて、安心して眠りにつけるような環境を整える ・離乳は抱いて子どもをみながら、ほほえみかけたりやさしく語りかけたりして飲ませるようにする ・おむつが濡れたらすぐに取り替え、排便後はお尻をぬるま湯で洗ったり、温かい布で拭いたりする ・なまねしているのかを判断し、首がしなやかに動かせるよう発達を促す ・抱っこしたりやさしく声をかけたりして、保育者の愛情を感じさせる ・1対1のあそびを大切に、あやしたり語りかけたり、あやしたりして情緒を育む ・やさしい笑顔でみつめたり、静かな声で名前を呼ぶなど、視線や顔色に動かかけ、一人ひとりに合わせた表情やことば、動きで相手をする ・穏やかに美しい声や曲を聞かせたり優しい声で話しかける ・自由に手足を動かせるように本類に気をつけて話しかける ・子ども、ベットの棚や脚を考慮して、出し入れしやすいように本類に気をつける
<p>家庭・子育て</p>	<p>ねらい</p>	<p>3ヶ月~6ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を密にし、保護者の気持ちを受けとめながら、子育てに関する情報を提供し、予防の指導をしたりする ・乳幼児突然死症候群(ERS)に関する情報を提供し、予防の指導をしたりする ・長時間保育など、子ども一人ひとりのニーズに寄り添いながら、健康な心身の発達を促していくよう柔軟な保育を行う 	<p>6ヶ月~9ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を密にし、保護者の気持ちを受けとめながら、子育てに関する情報を提供し、予防の指導をしたりする ・乳幼児突然死症候群(ERS)に関する情報を提供し、予防の指導をしたりする ・長時間保育など、子ども一人ひとりのニーズに寄り添いながら、健康な心身の発達を促していくよう柔軟な保育を行う 	<p>1才~1才3ヶ月未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を密にし、保護者の気持ちを受けとめながら、子育てに関する情報を提供し、予防の指導をしたりする ・乳幼児突然死症候群(ERS)に関する情報を提供し、予防の指導をしたりする ・長時間保育など、子ども一人ひとりのニーズに寄り添いながら、健康な心身の発達を促していくよう柔軟な保育を行う

2才児保育事業計画

保育目標

- ・健康・明朗心の養成
- ・忍耐・協調心の養成
- ・集中心の養成
- ・感性・創造性の養成

2才児年間目標

- 保育者との安定した関わりのなかで、身の回りのことを行い、自分でできる喜びを感じる。
- 保育者の仲立ちによって、見立て、ごっこあそびなどを楽しみながら、友達との関わりを広げる。
- 保育者との信頼関係の中で、集団のルールを通して「我慢すること」を知り、人と関わる力を身に付けていく。
- 保育者に支えられながら、いろいろ経験を通して、自分の考えや要求を言葉で表そうとする。
- 興味のあることや経験したことなどを生活や遊びの中で、保育者とともに好きなよう表現したり、ごっこ遊びを楽しんだりする。

食育の目標

- ・現在を最も良く生き、かつ、生涯にわたって健康で質の高い生活を送る基本としての「食を営む力」の基礎を培う。
 - ・ お腹がすくりズムのもてる子ども
 - ・ 食べたいもの、好きなものが増える子ども
 - ・ 一緒に食べたい人がいる子ども
 - ・ 食事づくり、準備にかかわる子ども
 - ・ 食べものを話題にする子ども

9		身体測定	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士が仲立ちとなって、生活や遊びの中で言葉のやりとりを楽しむ様にさせる。 	
10	運動会 秋の遠足 秋季健康診断	身体測定	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な体育遊びに興味を持ち、喜んで参加する。 ・園外保育を楽しみながら交通のきまりや自然物への関心を持たせる。 ・子どもの健康状態を把握し、異状があれば保護者に伝え治療してもらう。 ・簡単な集団の決まりを守ることが出来るようにする。 ・友だちと一緒に戸外で体を十分動かして遊ぶ。 	参加品代 カセット テープ
11		身体測定 七五三製作 (あめ袋)	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの動きのある物や、親しみのある小動物を見せたり触れさせたりし、それらに対する関心を育てる。 	製作用 色画用 紙等
12	おゆうぎ会 クリスマス会	身体測定	<ul style="list-style-type: none"> ・無理なく楽しく参加し、表現活動を豊かにする。 ・あまり宗教色にとらわれず、楽しい集いに参加する。 	お遊戯 会用品
1	お正月 おもちつき	身体測定	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月の経験を通し、友だちを誘って楽しく遊ぶ。 ・餅つきを実際に体験し、楽しく参加し、味わう。 ・日常のあいさつや言葉を使っての応答が無理なく出来る様にさせる。 	
2	豆まき会 保育参観	身体測定	<ul style="list-style-type: none"> ・節分の行事を通して、日本の昔話や民話に親しませる。 ・1年間の成長を親子で喜び参観してもらう。 ・基本的な生活習慣を一応身につけさせる。 ・生活や遊びに必要なルールを身につけていく。 	製作用 色画用 紙等

すみれ組(2才児) 平成27年度 年間指導計画

年間目標	自分ですようとする気持ちで大切にし、基本的生活習慣を身につけていく。	自分の思いや欲求を言葉で表現しようとする気持ちにし、表現の仕方が身に付くように関わっていく。	外遊びやいろいろな運動遊びを体験し、表現活動の楽しさを知る。
期	I期(4月～5月)	II期(6月～8月)	III期(9月～12月)
子ども	感謝する心を育てるなかで明るく、たくましく、思いやりのある子を育てる。	友達と関わって遊ぶようになりケンカも増えなくなるが、友達とのぶつかり合いを通して、相手にも同じ思いがある事を知る。	遊びのなかで、運動会や音楽会の練習を楽しんで行う。運動がとて普通になり、保育者の援助がなくても積極的に固定遊具などで遊ぶ。
の姿	(新入園児) 初めのうちは、新しい環境に慣れず泣いてはかりたりが少すつぼちづぼちづぼ泣いて生活できるように。(在園児) 新しい環境に戸惑いながらも、進級したことに喜びを感じ、さまざまな場面で一生懸命やろうとする姿が見られる。	水、砂、泥に触れながら、夏の遊びを十分に楽しむ。保育者に介助されながら、簡単な身のまわりのことは自分でやろうとする。	基本的な生活習慣がだいたい身に付き、進級への期待を持って生活する。
ねらい	新しい環境に慣れながら、自分ですようとする気持ちを持つ。	水分補給をこまめにし、十分な休息をとるようにする。衛生面や皮膚の清潔に留意し、夏を健康に過ごせるようにする。	室内の温度、換気、衛生面に配慮し快適な生活ができるようにする。一人ひとりの成長を認め、満足感・達成感を味わえるようにする。
基本的事項	衣服の着脱では、あせらず言葉かけしながら、子どもが自分でやるようにする。気持ちよく大切にする。	食器に手を添えこぼさないように食べる。動作や言葉で排泄を知らせる。自分から着脱しようとする。保育者と一緒に手を洗拭く。	友達と一緒に楽しく食べる。トイレで排泄する。簡単な衣服を一人で着脱できるようになる。食べたあとにうがいをする。
生活	自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。	いろいろな道具を使って保育者や友達と一緒に再遊遊びをする。	保育者に見守られながらの合った友達とごっこ遊びをする。
あそび	好きな絵本を見たり保育者に読んでもらう。歌やリズムに合わせて体を動かして遊ぶ。友達と手をつないで散歩に行く。	保育者や友達と一緒に好きな歌や手遊びを楽しむ。水遊びや泥んこあそびを十分に楽しむ。約束を守りながら、プール遊びを十分に楽しむ。	友達と一緒に歌や音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。簡単なルールのある遊びを保育者と一緒に楽しむ。寒さに負けず、戸外で体を十分に動かして遊ぶ。
内容	丸める、ちぎるなど、手や指先を使った遊びを楽しむ。	夏のはの昆虫や動植物に興味を持ち、見たりさわったりして楽しむ。	保育者に見守られながらの合った友達とごっこ遊びをする。庭除したことや好きなお話を友達と再遊して遊ぶ。友達と一緒に歌や音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。簡単なルールのある遊びを保育者と一緒に楽しむ。寒さに負けず、戸外で体を十分に動かして遊ぶ。
発達	年上の子にお手伝いをしてもらいながら、園生活を楽しむ。	夏ならではの遊びの中で積極的に関わりを持つ。	年上の子に頼りみや憧れの気持ちが高まってくる。年下の子に思いやりの気持ちをもちようとする。
家庭	保育者の気持ちを理解し、子育ての喜びや悩みなどを共感し、相互の信頼関係を築いていく。(連絡帳、送迎時の対応など)	水遊びの際には、子どもの健康状態に十分に留意し、家庭とも常に連絡を取り合うようにする。	行事や遊びを通して、子ども達が成長している様子を家族と共に感じ、一緒に喜び合う。
育て	入園式・バス旅行・保育参観・春季健康診断	水替え・歯科検診・ギョウ虫検査・プール開き・七夕祭り・納涼会・ボールゲーム	おもちゃつき・豆まき・保育参観・ひな祭り・お別れ遠足・お別れ会・終了式
行事	環境構成、配慮などは月の指導計画でおさえいく。	異年齢……自然発生的な異年齢のかかわりと育ちを大切にしていく。	異年齢……環境構成、配慮などは月別にしていく。

月	園行事	組行事	ね ら い	特記
4	入園・進級式 避難訓練 誕生会 身体測定	毎月行う // //	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に無理なく慣れ、集団生活の楽しさを感じさせる。 ・身の回りに起きた危険から身を守る集団生活の方法を知る。 ・1つ大きくなったことを喜び互いに祝う気持ちを育てる。 ・衣服の着脱を保育者の手を借りながらやってみて、自分の番がくるまで待つ。 	
5	親子バス旅行 保育参観 春季健康診断 ジャガ芋植え 歯科検診		<ul style="list-style-type: none"> ・園外へ出て社会を広げ、親子・友だちとの関わりを楽しむ。 ・新クラススタート後の落ち着き始めたクラスを参観してもらい親子で触れ合う。 ・自分の番まで静かに順番を待ちいい子でお腹を見せる。 ・一人一人の手で植え、生育を喜び収穫を期待する。 ・口を大きく開けて、歯医者さんに診てもらい、歯磨きの大切さ、虫歯の恐ろしさを知る。 	
6	交通安全教室 プール開き (8/27まで) ジャガ芋掘り		<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全に関心を持たせ、正しい交通ルールを身に付けさせる。 ・プールに入る上での約束を知り、守ろうとする。 水の感触に触れ楽しむ。 	
7	七夕祭り 納涼会 夏期縦割り保育 (8/27まで)		<ul style="list-style-type: none"> ・七夕について知り、自分たちが作った飾りを笹につけることを喜ぶ。 ・お祭りの雰囲気を楽しみ、自分たちの提灯を見て喜ぶ。 ・土に触れ自然に親しんで収穫の喜びを味わう。 ・異年齢児間の交流を深める。 	
8				
9	運動会練習 歯科指導 運動会総練習		<ul style="list-style-type: none"> ・赤白2チームに分かれ、自分の役割を知って張り切る。 ・身体を思い切り動かすことを喜ぶ。 ・衛生士さんの話をよく聞き、歯磨きの正しい仕方、大切さを知る。 ・最後のまとめとして、頑張って取り組む。 	
10	運動会 秋の遠足 秋季健康診断		<ul style="list-style-type: none"> ・色々な体育遊びに興味を持ち、喜んで参加する。 ・友だちと一緒に秋の自然に沢山触れ、園外保育を楽しむ。 ・自分の番まで静かに順番を待ち、いい子でお腹を見せる。 	参加賞品代

食育の目標

- ・ 現在を最も良く生き、かつ、生涯にわたって健康で質の高い生活を送る基本としての「食を営む力」の基礎を培う。
 - ・ お腹がすくリズムのもてる子ども
 - ・ 食べたいもの、好きなものが増える子ども
 - ・ 一緒に食べたい人がいる子ども
 - ・ 食事づくり、準備にかかわる子ども
 - ・ 食べものを話題にする子ども

月	園行事	組行事	ね ら い	特記
4	入園・進級式 避難訓練 誕生会 身体測定 映写会 折り紙製作 散歩	毎月行う 毎月行う 毎月行う 毎月行う 毎月行う 毎月行う 当番表作り 鯉のぼり製作 母の日製作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい環境に無理なく慣れ、集団生活の楽しさを感じさせる。 ・ 身の回りに起きた危険から身を守る集団生活の方法を知る。 ・ 1つ大きくなったことを喜び互いに祝う気持ちを育てる。 ・ 自分の身長・体重が変化していく事を知る。 ・ 映画に集中し、楽しく参加する。 ・ いろいろな折り方を知り集中して楽しく折り紙を折る。 ・ 春の自然に触れ、怪我のないよう楽しく散歩する。 ・ 当番活動に意欲的に取り組む姿が見られ、自分たちで進めていこうという気持ちをもてるようにする。 ・ いろいろな素材に触れたり、のり・はさみの使い方が経験できるようにする。 ・ プレゼント作りを通して、お母さんに感謝の気持ちを持てるようにする。 	
5	親子バス旅行 保育参観 春季健康診断 個人面談	父の日製作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園外へ出て社会を広げ、親子・友だちとの関わりを楽しむ。 ・ 新クラススタート後の落ち着き始めたクラスを参観してもらい親子で触れ合う。 ・ 子どもの健康状態を把握し、異状があれば保護者に伝え治療する。 ・ プレゼント作りを通して、お父さんに感謝の気持ちを持てるようにする 	

12	おゆうぎ会 クリスマス会 交通安全教室 保育納め		<ul style="list-style-type: none"> ・無理なく楽しく参加し、表現活動を豊かにする。 ・あまり宗教色にとらわれず、楽しい集いに参加する。 ・交通安全に関心を持たせ、正しい交通ルールを身に付けさせる。 	
1	保育始め お正月 おもちつき	お正月遊び 節分豆箱・ 鬼のお面作り	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月の経験を通し、友だちを誘って楽しく遊ぶ。 ・餅つきを実際に体験し、楽しく参加し、味わう。 ・リサイクルを利用して工夫して製作する。 ・鬼に興味を持ち、鬼のイメージをふくらませながら製作する。 	もち米
2	豆まき会 保育参観	おひな様製作	<ul style="list-style-type: none"> ・節分の行事を通して、日本の昔話や民話に親しませる。 ・1年間の成長を親子で喜び参観してもらう。 ・雛飾りを見て興味を持ち、いろいろな素材を使って丁寧に製作する。 	
3	ひな祭り会 ジャガ芋種植え お別れ遠足 お別れ会食会 卒園式 修了式	卒園児プレゼント製作	<ul style="list-style-type: none"> ・大きくなった事に気づかせ成長を喜ばせる。 ・一人一人の手で苗を植え、生育を喜び収穫を期待する。 ・クラスの担任・友だちと楽しい思い出となるよう、園外保育を楽しむ。 ・年長児をお祝いする気持ちで製作する。 ・卒園を祝う気持ちと同時に、進級を喜び楽しく会に参加する。 ・卒園児への感謝の気持ちを胸に式に参加する。 ・大きいクラスになることを喜ぶ。 	

保育事業計画

保育目標

- ・健康・明朗心の養成
- ・忍耐・協調心の養成
- ・集中心の養成
- ・感性・創造性の養成

5才児年間目標

- 一人一人の子どもの気持ちや考えを理解して受容し、保育士との信頼関係の中で、自分の気持ちや考えを安心して表すことができるなど、情緒の安定した生活ができるようにする。
- 自分で衣服を着脱し、必要に応じて衣服を調節する。
- 積極的に外で遊ぶ。
- 簡単なきまりを作り出したりして、友達と一緒に遊びを発展させる。
- 異年齢の子どもとの関わりを深め、思いやりやいたわりの気持ちを持つ。
- 身近にいる大人が仕事をしている姿を見て、自らも進んで伝いなどをしようとする。
- 簡単な数の範囲で、物を数えたり比べたり、言ったりする。
- 話しかけや問いかけに対し、適切に応答する。
- 考えたことや経験したことを保育士や友達に話して会話を楽しむ。
- 音楽に親しみ、みんなと一緒に聴いたり、歌ったり、踊ったり、楽器を弾いたりして、音色の美しさやリズムの楽しさを味わう。
- 自分の想像した物を体の動きや言葉などで表現したり、興味もった話や出来事を演じたりして楽しむ。

5	保育参観 個人面談開始 春季健康診断		<ul style="list-style-type: none"> ・新クラススタート後の落ち着いた始めたクラスを参観してもらい親子で触れ合う。 ・子どもの健康状態を把握し、異状があれば保護者に伝え治療する。 	
6	歯科検診 交通安全教室 父の日製作 プラネタリウム 学習 納涼会準備 ちょうちん おみこし うちわ作り		<ul style="list-style-type: none"> ・口腔の衛生に関心を持たせ、虫歯があれば早期治療を促す。 ・交通安全に関心を持たせ、正しい交通ルールを身に付けさせる。 ・大好きな父親を思いながら、似顔絵を描く。 ・星に親しみをもち、星空の美しさに気付く。 ・行事で使う物を友だちと協力しながら完成させる。 	往復 タクシー 代
7	プール開き 七夕祭り お泊まり保育 納涼会 ジャガ芋掘り	七夕飾り作り 年長児	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さに負けないで夏の遊びを楽しむ。 ・伝説に親しみ、夏の空に関心を持たせる ・心に残る園生活の楽しい思い出を作る。 ・協調性を養うと共に、年長児としての自覚と自信をつける。 ・親元から離れて生活することによって、自立の心を育てる。 ・季節の祭りに触れ、親子・友だちとの関わりを楽しむ。 ・土に触れ自然に親しんで収穫の喜びを味わう。 	夕食の 買い物 代
8				
9		運動会練習	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと一緒に力を出し合ったり、励まし合いながら練習に参加する。 ・仲間意識を強め、相手チームに対する競争意識を持ちながら練習に取り組む。 	
10	運動会 秋の遠足 秋季健康診断	クレヨン画 散歩	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な体育遊びに興味を持ち、喜んで参加する。 ・運動会で1番心に残った部分を、絵に描いてみる。 ・散歩を通して、秋の自然に沢山触れる。 ・園外保育を楽しみながら交通のきまりや自然物への関心を持たせる ・子どもの健康状態を把握し、異状があれば保護者に伝え治療する。 	参加賞代 バス 電車代
11		おゆうぎかい 練習	<ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせて、楽器を鳴らして楽しむ。 ・大きな声で歌を歌う楽しさを味わう。 ・友だちとセリフを教え合いながら、楽しく練習に参加する。 	衣装の 布代

6月 下旬 幼保小第七ブロック総会出席
6月 下旬 市保育部会保育士夏期研修会出席
6月 下旬 プール遊びに対する注意事項及びプール管理についての研修会出席
6月 下旬 中堅保育士研修会出席

7月 1日 施設安全点検・プール開き
7月 3日～4日 年長児お泊り保育及び買物体験
3日 園長会出席
7月 7日 七夕祭り
7月 8日 リスクラブNO. 1
7月 8日 避難訓練及び消火訓練
7月 中旬 じゃがいも堀
7月 中旬 県保育部会カウンセリング出席
7月10日 納涼会
7月 下旬 7月生まれ誕生会及び映写会
7月 下旬 関東ブロック保育大会出席
7月 下旬 保育所関係職員衛生管理研修会出席
7月 下旬 県保育部会給食分科会施設見学会参加
7月 下旬 給食自主検査（検体検査）

8月 1日 施設安全点検
8月 上旬 地区夏祭り出席
8月 5日 園長会出席
8月15日 避難訓練及び消火訓練
8月26日 臨時園長会出席
8月31日 プール閉鎖

9月 1日 施設安全点検
9月 上旬 8月生まれ誕生会及び映写会
9月 4日 園長会出席
9月 上旬 県保育部会給食分科会給食担当者研修会出席
9月 2日 避難訓練及び消火訓練
9月 中旬 県中堅保育士研修会出席
9月 下旬 9月生まれ誕生会及び映写会
9月 下旬 豊岡小学校運動会出席
9月 下旬 市保育士会実技講習会出席
9月 下旬 運動会総練習

10月 1日 施設安全点検及び衣替え
10月 1日 保育園経理・諸帳簿・給食・備品等自主監査
10月 3日 運動会（順延のときは11日）

- 1月 8日 園長会出席
 1月 上旬 市保育部会新年職員交流会出席
 1月 上旬 幼保小教育講演会出席
 1月13日 避難訓練及び消火訓練
 1月 中旬 餅つき大会
 1月 中旬 年長組絵画原画展鑑賞
 1月 中旬 保育士分科会実技講習会出席
 1月 下旬 1月生まれ誕生会及び映写会
 1月 下旬 幼保小第七ブロック公開保育出席
 1月 下旬 新入園児一日体験入園
 1月 下旬 卒園記念写真撮影
 1月 下旬 県保育協議会給食担当者実務研修会出席
 1月 下旬 県保育研究大会出席、市保育士分科会講演会出席
- 2月 1日 施設安全点検
 2月 2日 園長会出席
 2月 3日 豆まき会
 2月 上旬 市教育講演会出席
 2月 中旬 市給食関係職員研修会出席
 2月 中旬 豊岡小新入園時事前打ち合せ
 2月10日 避難訓練及び消火訓練
 2月 下旬 2月生まれ誕生会及び映写会
 2月 下旬 市保育士会実技講習会出席
 2月 下旬 給食自主検査（検体検査）
 2月28日 保育参観・保護者総会
- 3月 1日 施設安全点検
 3月 1日 ひな祭り会・3月生まれ誕生会及び映写会
 3月 上旬 園長会出席
 3月 4日 避難訓練及び消火訓練
 3月 中旬 県保育協議会総会出席
 3月 中旬 じゃがいも植え
 3月 中旬 定例理事会(27年度補正予算・平成28年度事業計画同収支予算案の承認
 役員の任期満了に伴う役員の選出)
 3月 中旬 内部監査（下半期分）
 3月 下旬 お別れ遠足
 3月 下旬 お別れ会食
 3月 下旬 3月生まれ誕生会及び映写会
 3月 下旬 給与規定或いは時間外労働等に関する協定の届出（28年度分）
 3月28日 卒園式・修了式
 3月30日 保育園経理・諸帳簿・給食・備品等自主監査